



さんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより 第 11号
令和8年 4月 21日(火)
文責 校長 古川 雅



学校 HP

～保護者の皆様へ～

新学期が始まって2週間がたちました。ご家庭でのこどもたちの様子はどのようなか。学校では2週間が過ぎ、新年度の緊張感もずいぶん取れてきたようです。新しい雰囲気になじみ、のびのびとしてきた子どもたちが多いような気がします。また、新学期の疲れが出て、お休みをしたり、遅刻をしたりする子どもたちが増えてきました。

西唐津小学校では、登校しておらず、ご家庭から欠席、遅刻の連絡がない子どもについては状況把握のため、級外や管理職が連絡をするようにしています。なかには、出勤中や仕事中的場合もあり、ご迷惑をおかけしているかもしれません。しかし、今の世の中の状況では、一刻も早く状況把握をし、安全確認を取ることが求められています。保護者の皆様におかれましてはできるだけ早く、欠席、遅刻の連絡をお願いいたします。

なお、先日配布した「児童の安全確保の為に（お願い）」にもありましたように、8時5分まで「はなまる連絡帳」で、8時5分以降は電話でのご連絡をお願いいたします。児童の命を守るための、ご協力をお願いいたします。

月曜日の子どもたちの様子から



4年2組は社会科の学習で「都道府県クイズ」作りを行っていました。

地図帳やタブレットを使って、自分が選んだ都道府県の形や、特産品などをクイズにしていました。クイズなので友達に見られないように、秘密にしながら作成していました。



4年1組は体育の学習、「リレー運動」を行っていました。

赤、白の2チームの対決形式でしたが、ワープなどのルールがあり、リレー中はどちらも盛り上がっていました。しかし、走り終わった子どもたちはきちんと座って応援しており、ルールがきちんと守られていました。



3年1組は算数の学習、「わり算」でした。学習の始まりなので、文章題を読んで「 $12 \div 3 =$ 」の式を考えたり、なぜ、そのような式になるのかを考えたり計算タイルを使いながら授業が進められていました。

2年生までの「九九」を使っていくことが大切になります。